

三重県経済の動向（2022年6月） No. 537

【現在の景気】 持ち直し基調も一部でやや足踏み （※3月～5月の指標より（一部除く））

生産は、不安定な海外情勢に加え中国での新型コロナ感染再拡大に伴うロックダウンの影響等により、部材や商品の供給不足が一層進み、輸送機械などで前月比大きく低下し、足踏み状態となっている。一方、雇用は持ち直しており、個人消費は一部で持ち直しの動きがみられる。

<当月のポイント>

- ・生産指数（4月）は、輸送、電子、化学などが前月比大幅に低下。
- ・新規求人数（4月）は前年比14か月連続増加。有効求人倍率は1.41倍に上昇。
- ・乗用車新車販売（5月）は前年比9か月連続減少も挽回生産遅延の影響。百貨店・スーパー販売（4月）は全店・既存店とも前年比増加。消費支出（4月）は前年比3か月ぶり増加。

【当面の見通し】 持ち直し基調も、下振れリスクは多くそのペースは緩やかにとどまる

感染対策と社会経済活動を両立させていく中で、個人消費や設備投資に上向きの兆しがみられ、景気は持ち直し基調が続くとみられるものの、供給制約や原材料価格高騰などの下振れリスクが、不安定な海外情勢の影響等により強まる懸念があり、そのペースは緩やかにとどまる見通し。

項目	基調判断			変化方向	頁
	【前々月】	【前月】	【今月】		
現在の景気 （総合判断）	持ち直し基調も一部でやや足踏み	持ち直しの動きがみられる	持ち直し基調も一部でやや足踏み	↘	—
1. 景気動向指数 ／企業の景況感	改善／足踏み	改善／足踏み	改善／足踏み	→	2
2. 生産	持ち直しの動きがみられる	持ち直しの動きがみられる	足踏み	↘	3
3. 輸出	持ち直している	持ち直している	持ち直している	→	3
4. 設備投資	足踏み	足踏み	足踏み	→	4
5. 企業倒産	横ばい圏内となっている	横ばい圏内となっている	横ばい圏内となっている	→	4
6. 雇用	持ち直しの動きがみられる	持ち直しの動きがみられる	持ち直している	↗	5
7. 賃金	持ち直している	持ち直している	持ち直している	→	6
8. 個人消費	弱い動きとなっている	一部で持ち直しの動きがみられる	一部で持ち直しの動きがみられる	→	6
9. 住宅投資	足踏み	足踏み	足踏み	→	7
10. 公共投資	足踏み	足踏み	足踏み	→	8

※1 網掛けは前月より基調判断を変更したもの。変化方向は前月の基調判断に対する今月の基調判断の修正方向。

※2 採用指標は作成時点で発表済みの最新値を使用している。

<担当> HRI 株式会社百五総合研究所

コンサルティング事業部 調査グループ 谷ノ上、片山 TEL 059-228-9105

1. 景気全般

(1) 景気動向指数

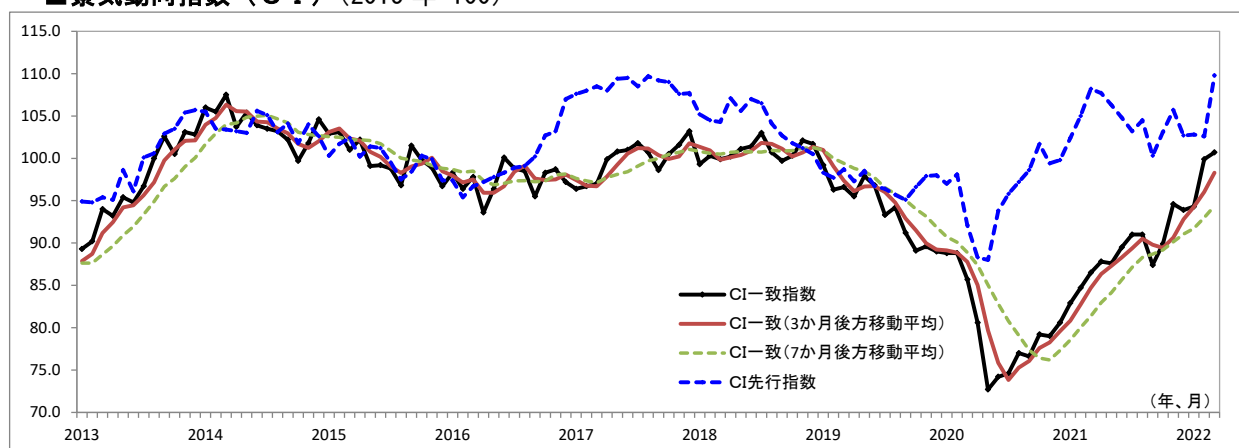
【現状】＜改善＞

○3月の景気動向指数（C I）一致指数は、100.7で前月差+0.8ポイント。3か月後方移動平均（+2.27ポイント）は5か月連続の上昇、7か月後方移動平均（+1.39ポイント）は16か月連続の上昇となり、「改善」を示している。

【見通し】

○3月の景気動向指数（C I）先行指数は、109.8で前月差+7.2ポイント。3か月後方移動平均（+2.37ポイント）は3か月ぶりの上昇、7か月後方移動平均（+0.76ポイント）は7か月ぶりの上昇となった。

■景気動向指数（C I）（2015年=100）



※上記の「CIを用いた基調判断」は三重県が内閣府の判断基準に準じて行った判断。

※「3か月後方移動平均」は足下の基調変化を表し、「7か月後方移動平均」は定着しつつある基調を表す。

資料：三重県「三重県景気動向指数（C I）」

(2) 県内企業の景況感

【現状】＜足踏み＞

○当社景況調査（半期）では、21年度下期の業況判断BSIは△7.5と、マイナスに転じた。

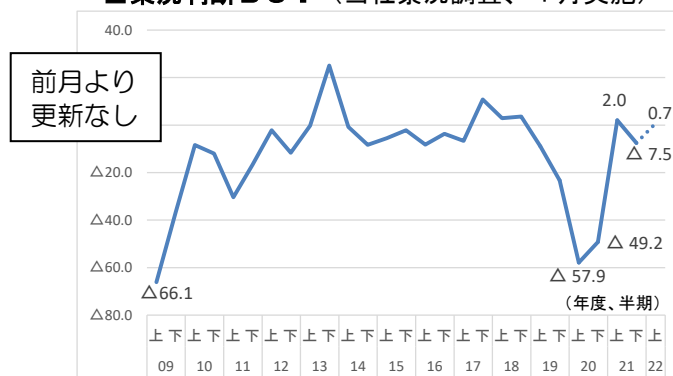
○法人企業景気予測調査（四半期）では、22年4-6月期の景況判断BSIは△6.2%ポイントの「下降」超。

【見通し】

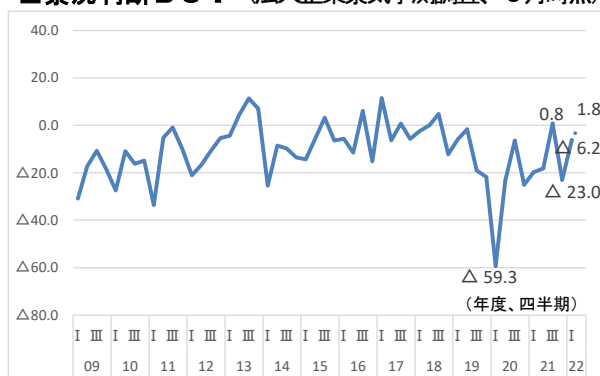
○当社景況調査の22年度上期（見通し）の業況判断BSIは+0.7で、若干のプラス見通し。

○法人企業景気予測調査の22年7-9月期（見通し）の景況判断BSIは+1.8%ポイントで「上昇」超に転じる見通し。

■業況判断BSI（当社景況調査、1月実施）



■景況判断BSI（法人企業景気予測調査、5月時点）



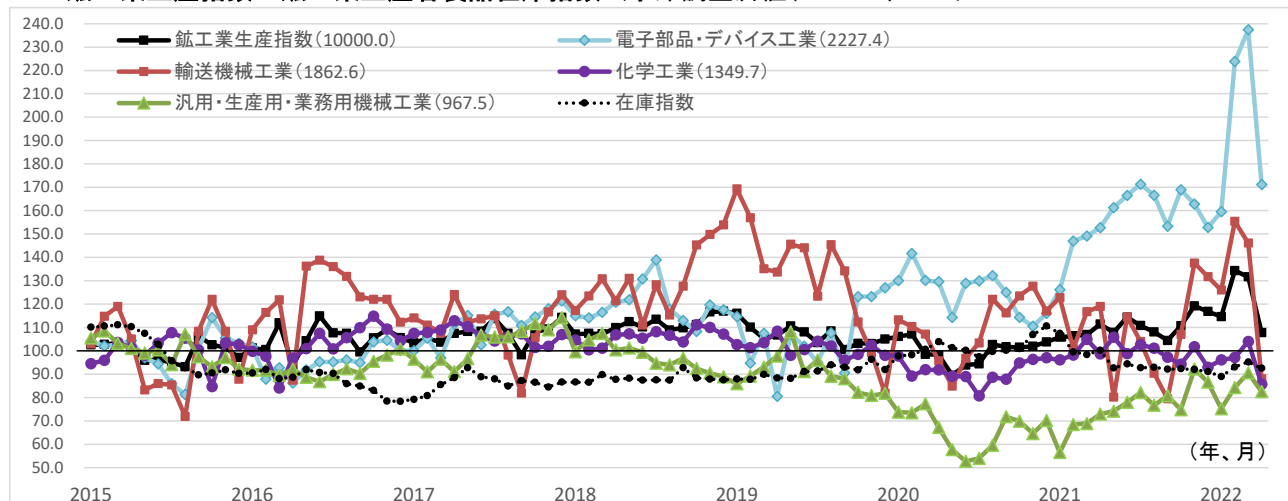
資料：当社「景況調査」（22年1月、413社）、東海財務局津財務事務所「法人企業景気予測調査」（22年5月、113社）

2. 生産

【現状】＜足踏み＞

- 4月の鉱工業生産指数（季調済）は107.8で、前月比△18.1%と2か月連続の低下、原数値は102.5で前年比△3.2%、14か月ぶりの低下となった。
- 生産指数を業種別にみると、輸送機械が前月比で△39.7%と大幅に低下し2か月連続の低下、前年比では△25.9%と6か月ぶりの低下。電子部品・デバイスでは前年比15か月連続の上昇も、前月比4か月ぶりの低下。汎用・生産用・業務用機械は前年比13か月連続の上昇も、前月比3か月ぶりの低下。化学は前月比、前年比ともに低下。輸送機械では、ホンダ鈴鹿製作所の稼働率が部品入荷や物流遅延等の影響で、4月約5割、5月約8割、6月通常稼働の見込み。

■鉱工業生産指数・鉱工業生産者製品在庫指数（季節調整済値、2015年=100）



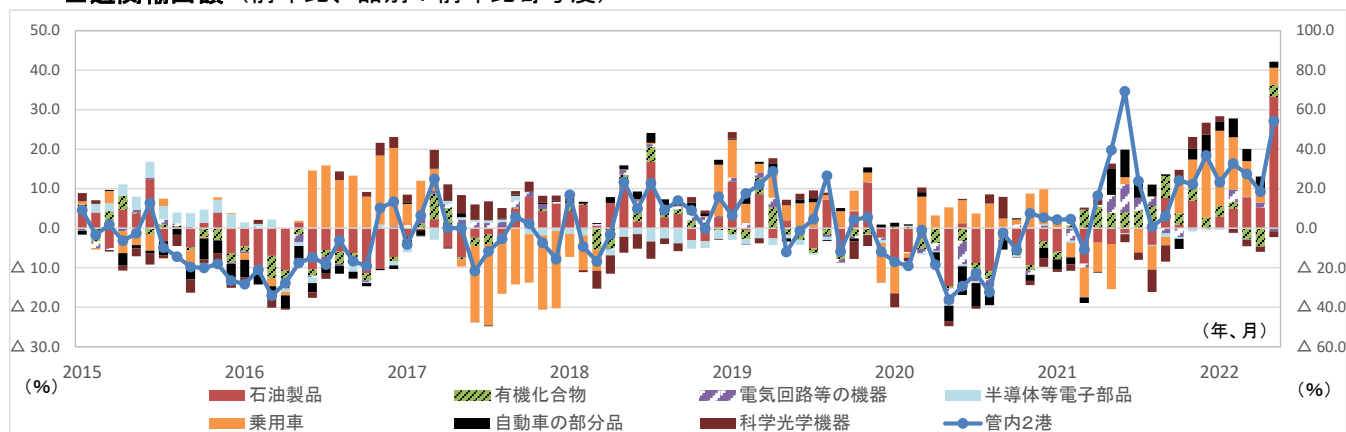
※資料：三重県「三重県鉱工業指数」

3. 輸出

【現状】＜持ち直している＞

- 5月の県内2港（四日市港（尾鷲通関分含む）＋津港）の通関輸出額（速報）は、前年比+54.2%と14か月連続の増加となった。このうち主要港である四日市港は前年比+50.5%となった。
- 四日市港の輸出主要品別にみると、電気回路等の機器、科学光学機器などが減少したものの、石油製品や有機化合物などの化学製品、乗用車、自動車の部分品、映像機器などが増加に寄与した。

■通関輸出額（前年比、品別：前年比寄与度）



※折れ線グラフは県内2港の前年比。棒グラフは四日市港の主要品目の前年比増減寄与度。

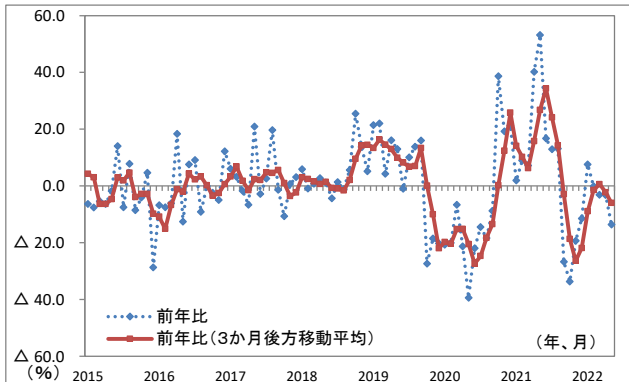
資料：四日市税関支署「管内貿易概況」

4. 設備投資

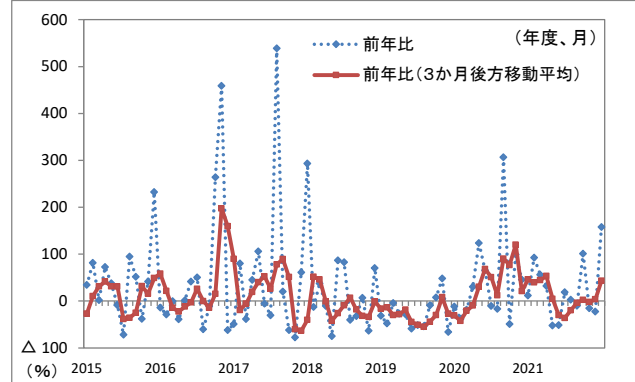
【現状】＜足踏み＞

- 5月の貨物車新車登録・販売台数（普通＋小型＋軽）は前年比△13.6%となり、4か月連続の減少となった。普通貨物（＋6.3%）は5か月連続の増加、小型貨物（＋0.4%）は4か月ぶりの増加となったが、軽貨物（△22.3%）は2か月連続の減少となった。
- 4月の建築物着工床面積（非居住用）は、前年比＋157.9%と3か月ぶりの増加となった。
- 3月の地域別民間企業設備投資総合指数は、前年比2か月連続の低下となった。
- 当社景況調査（1月実施）では、21年度下期の設備投資実施（見込み）企業割合は42.6%となり、21年度上期（44.5%）及び見通し（45.7%）を下回った。22年度上期は47.4%と上昇する見通し。

■貨物車新車登録・販売台数（普通・小型・軽、前年比）

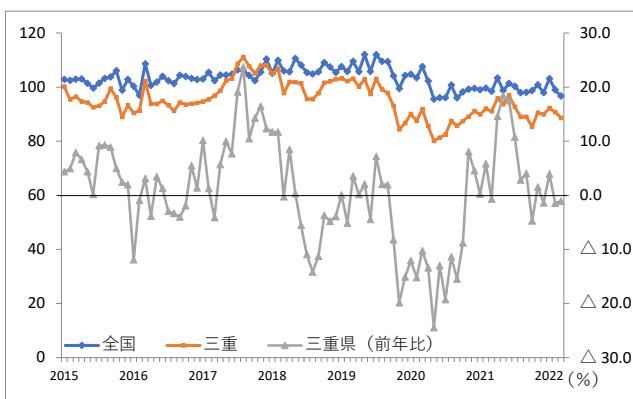


■民間非居住用建築物着工床面積（前年比）

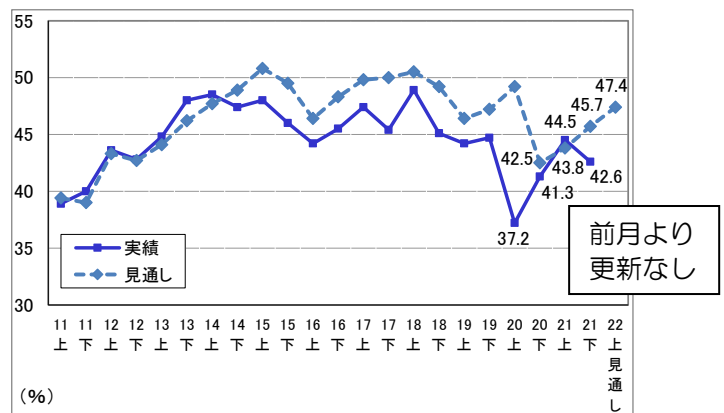


※資料：三重県自動車販売協会、三重県軽自動車協会／国土交通省「建築物着工統計」

■地域別民間企業設備投資総合指数（季節調整済値）



■設備投資実施企業の割合（当社景況調査）



※地域別民間企業設備投資総合指数の三重県は参考値。前年比は原数値による。公表は四半期ごと。

※資料：内閣府「地域別支出総合指数」／当社「景況調査」（2022年1月調査）

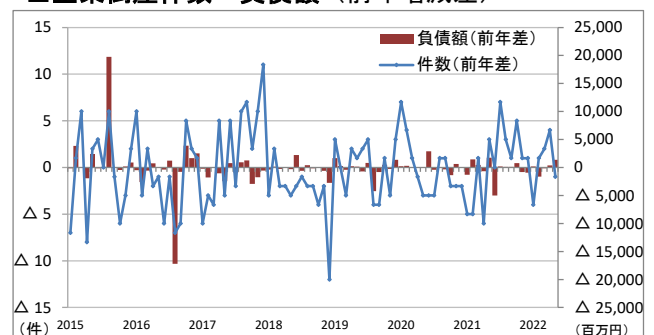
5. 企業倒産

【現状】＜横ばい圏内となっている＞

- 5月の企業倒産件数は5件（前年差△1件）と4か月ぶりの減少、負債額は35億42百万円（前年差＋13億69百万円）で2か月連続の増加となった。22年1月からの累計では、件数は2か月連続の増加、負債額は4か月ぶりの増加となった。

※負債額1,000万円以上 資料：(株)東京商工リサーチ

■企業倒産件数・負債額（前年増減差）

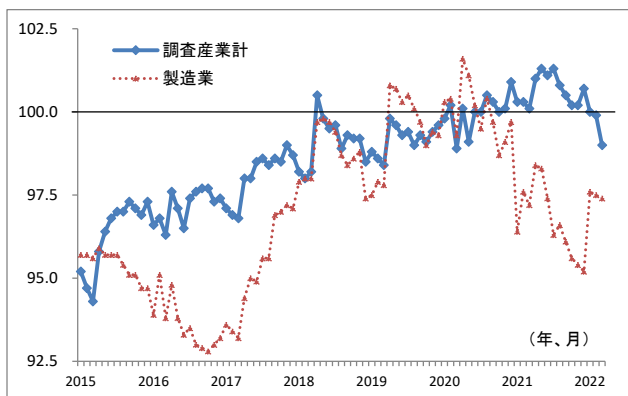


6. 雇用

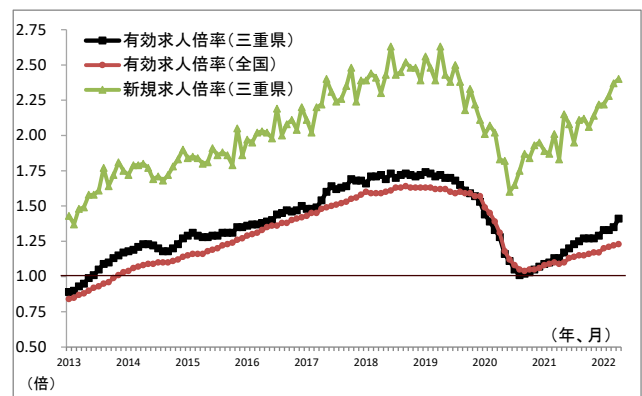
【現状】＜持ち直している＞

- 3月の常用雇用指数は99.0で、前年比 $\Delta 1.1\%$ となり、4か月連続の低下となった。製造業は97.4で前年比 $+0.2\%$ となり、2か月ぶりの上昇となった。
- 4月の有効求人倍率（季調済）は1.41倍で、前月比 $+0.06$ ポイントとなり、17か月連続で全国を上回った。有効求人数（原数値）は前年比 $+18.8\%$ で12か月連続の増加、有効求職者数（原数値）は $\Delta 4.5\%$ で10か月連続の減少となった。
- 4月の正社員有効求人倍率（原数値）は1.03倍と、12か月連続で前年を上回り、6か月連続で1倍を超えた。
- 4月の新規求人数（原数値）を産業別にみると、運輸業、郵便業は前年比7か月ぶりの減少となったが、サービス業（他に分類されないもの）は15か月連続の増加、宿泊業、飲食サービス業は2か月連続の増加、製造業は14か月連続の増加、卸売業、小売業は3か月ぶりの増加、建設業は6か月連続の増加、医療、福祉は2か月ぶりの増加となった。

■常用雇用指数（2020年=100）



■有効求人倍率・新規求人倍率（季節調整済値）



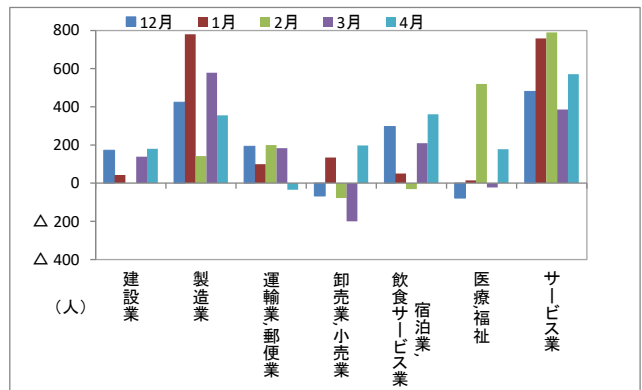
※常用雇用指数は、雇われて就業している者の数（正社員＋パートタイム労働者）を指数化したもの
 ※求人倍率は、新規学卒者を除きパートタイム労働者を含む。公共職業安定所への登録分。

資料：三重県「毎月勤労統計調査」、三重労働局「一般職業紹介状況」

■有効求人数・有効求職者数（原数値、前年比）



■新規求人数（主要産業別）（原数値、前年増減差）



※新規学卒者を除きパートタイム労働者を含む。

※サービス業は他に分類されないもの

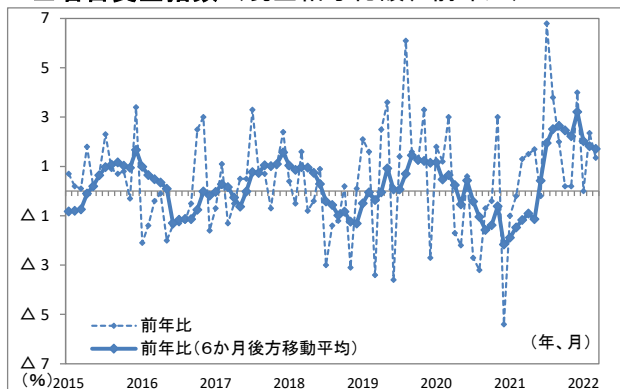
資料：三重労働局「一般職業紹介状況」

7. 賃金

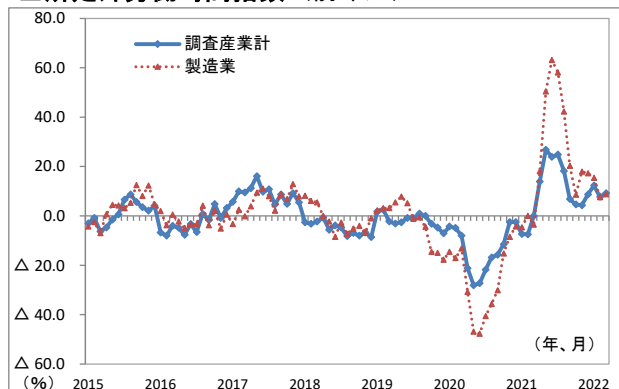
【現状】＜持ち直している＞

- 3月の名目賃金指数（現金給与総額）は、調査産業計が前年比+1.4%となった。6か月後方移動平均（+1.7%）は10か月連続の上昇となった。
- 3月の所定外労働時間指数は、調査産業計が前年比+9.2%で12か月連続の上昇、製造業は前年比+8.7%で12か月連続の上昇となった。

■名目賃金指数（現金給与総額、前年比）



■所定外労働時間指数（前年比）



※事業所規模5人以上、2020年=100

※現金給与総額は、「きまって支給する給与」と「特別に支払われた給与」の合計。

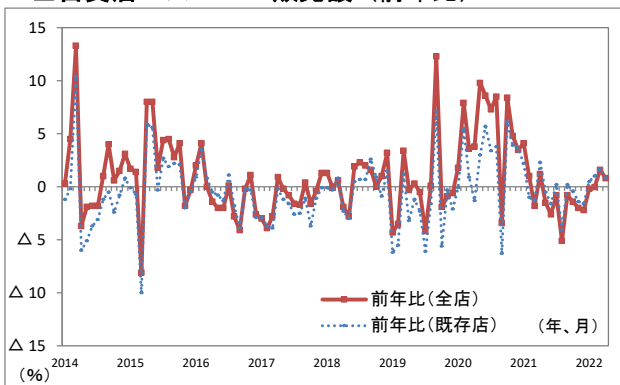
資料：三重県「毎月勤労統計調査」

8. 個人消費

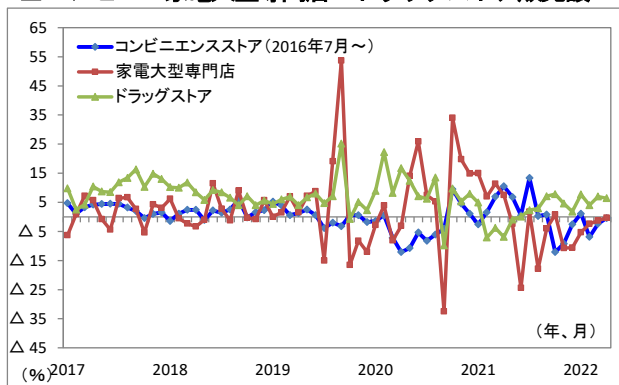
【現状】＜一部で持ち直しの動きがみられる＞

- 4月の百貨店・スーパー販売額は、全店（前年比+0.8%）は2か月連続の増加、既存店（+0.8%）は4か月連続の増加となった。
- 4月のコンビニエンスストア販売額（△0.4%）は前年比3か月連続の減少、家電大型専門店販売額（△0.3%）は6か月連続の減少、ホームセンター販売額（△1.1%）は2か月ぶりの減少となったが、ドラッグストア販売額（+6.4%）は11か月連続の増加となった。
- 5月の乗用車新車登録・販売台数（普通+小型+軽）（△17.4%）は、前年比9か月連続の減少となったが、減少幅は拡大。普通（△17.0%）は9か月連続の減少、小型（△9.9%）は13か月連続の減少、軽（△22.1%）は11か月連続の減少となった。
- 4月の家計消費支出（津市・勤労者世帯）（+5.5%）は前年比3か月ぶりの増加となった。可処分所得（△5.3%）は8か月ぶりの減少となった。

■百貨店・スーパー販売額（前年比）



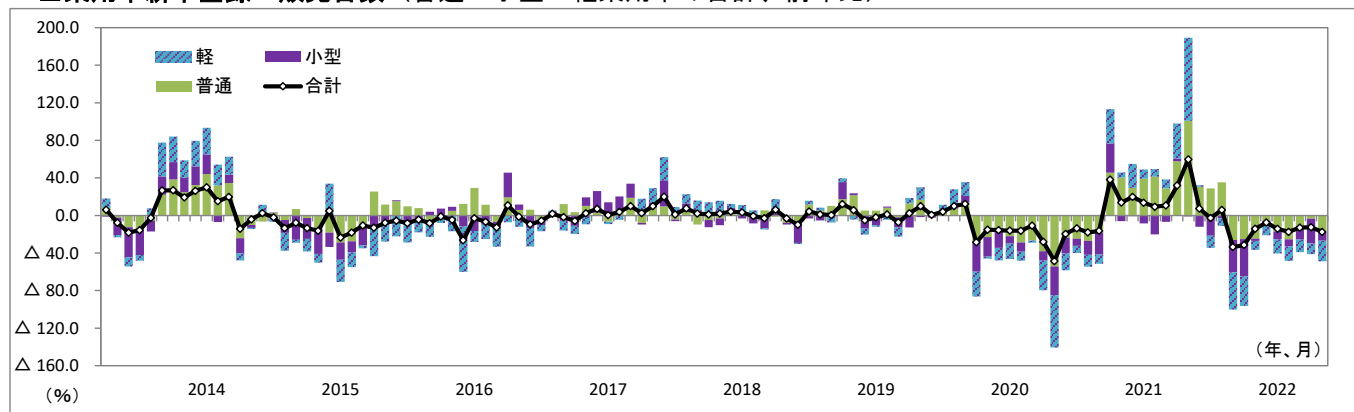
■コンビニ・家電大型専門店・ドラッグストア販売額



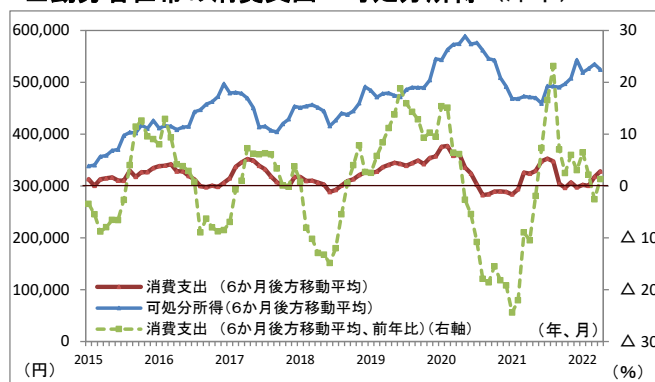
※既存店とは、調査対象事業所の定義変更及び異動(開店、廃業)があった場合、当月及び前年同月とも調査の対象となった事業所をいい、前年同月比の算出はその事業所のみで行っている。

資料：経済産業省「商業動態統計」

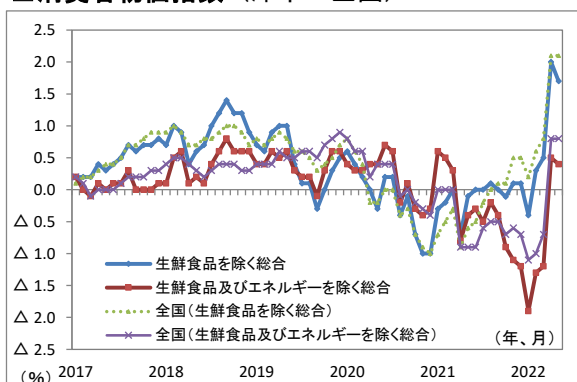
■乗用車新車登録・販売台数（普通・小型・軽乗用車の合計、前年比）



■勤労者世帯の消費支出・可処分所得（津市）



■消費者物価指数（津市・全国）

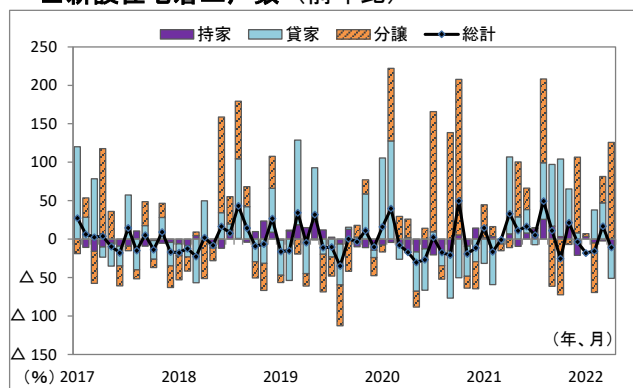


9. 住宅投資

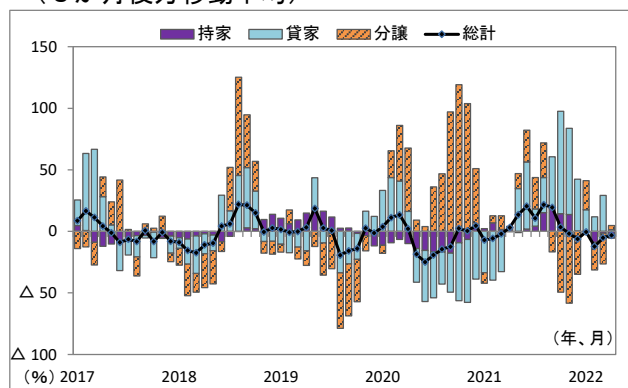
【現状】＜足踏み＞

○4月の新設住宅着工戸数は、前年比 $\Delta 10.7\%$ で2か月ぶりの減少、3か月後方移動平均では6か月連続の減少となった。分譲（ $+125.8\%$ ）は前年比2か月連続の増加となったが、持家（ $\Delta 9.1\%$ ）は3か月連続の減少、貸家（ $\Delta 42.0\%$ ）は9か月ぶりの減少となった。床面積（ $+1.1\%$ ）は2か月連続の増加となった。

■新設住宅着工戸数（前年比）



（3か月後方移動平均）



※総計は、持家、貸家、分譲、給与住宅の合計

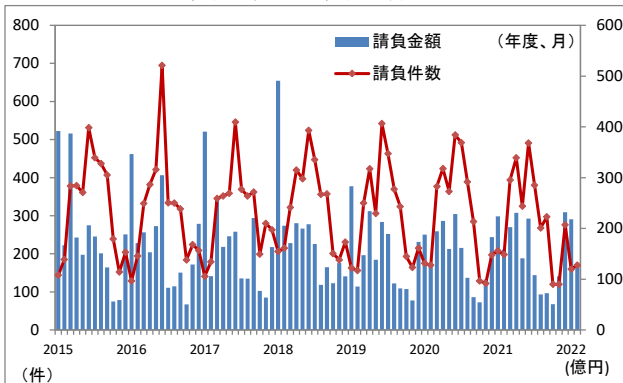
資料：国土交通省「建築着工統計調査」

10. 公共投資

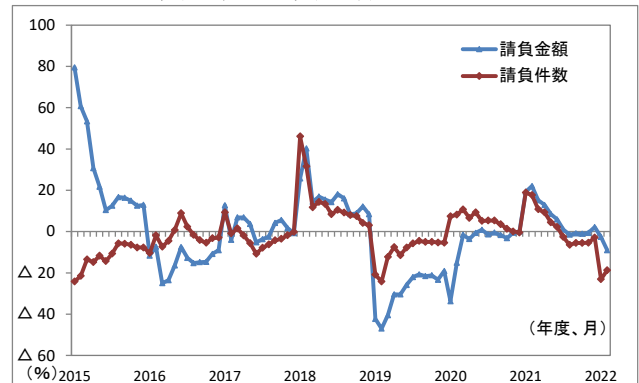
【現状】＜足踏み＞

- 5月の公共工事請負件数は前年比△14.1%の減少、請負金額は△18.1%の減少となった。請負金額の年度累計（22年4月～5月）は2か月連続の減少となった。
- 5月の請負金額について、発注者別にみると、市町（+51.1%）、中日本高速道路㈱（+98.5%）、などは増加したが、国土交通省（△64.7%）、県県土整備部（△54.3%）などが減少した。工事場所別では、いなべ市、桑名市、朝日町などは大きく増加したが、四日市市、志摩市などでは大きく減少した。

■公共工事請負件数・請負金額



■公共工事請負件数・請負金額（年度累計・前年比）



※前払金保証取扱高（工事場所ベース：工事場所が三重県であったもの）

※発注者：国、独立行政法人、県、市町、地方公社、その他

資料：東日本建設業保証㈱

＜トピックス＞

- ◆ 経済産業省「2021年（1～12月）工場立地動向調査結果」によると、三重県内における工場用地等の取得（敷地面積1,000㎡以上）は、件数が23件（前年比△17.9%、全国14位）、面積は40.7ha（+10.9%、12位）となった。
- ◆ 日本トランスシティ㈱は5月13日、需要の高まる特殊化学品の取扱い拡大に対応するため、亀山市に低温危険品倉庫2棟を建設すると発表。倉庫延床面積はそれぞれ約993㎡。2022年9月着工。2023年7月竣工、投資総額約20億円の予定。
- ◆ 古河電気工業㈱（東京）は5月17日、半導体需要の高まりに対応し、安定的に半導体製造工程用テープを供給していくため、亀山市にある同社三重事業所内に工場を新設すると発表。新工場の延床面積は約8,000㎡。2022年9月着工、2025年4月量産開始予定。設備投資額は約70億円。
- ◆ ㈱キンレイ（京都）は5月19日、冷凍うどんやラーメンの製造体制強化・安定供給を目的に、国内3拠点目となる工場を亀山・関テクノヒルズに新設すると発表。工場用地面積は35,764㎡、予定従業員数は約250名。2022年11月着工、2024年4月生産開始、投資総額約60億円の予定。
- ◆ 世界最大手の自動車プレス部品メーカーであるゲスタンプ社（スペイン）の日本法人（松阪市）は5月25日、国内の自動車部品の需要拡大に対応するため、松阪市の同社敷地内に新工場棟を増築すると発表。建築面積は約8,714㎡。2022年6月着工、2023年6月完工予定。
- ◆ ホンダモビリティランド㈱は5月31日、鈴鹿サーキットに宿泊ゲスト専用の天然温泉施設「THE SPA」を2023年春にオープンすると発表。施設面積は約700㎡。地下から汲み上げた源泉で、男女別に2種類の内風呂と1種類の露天風呂を用意する。収容人数は男女各約80人。
- ◆ 太陽化学㈱は、四日市市にある南部工場内に各種ミネラル、ビタミン製剤を製造する新工場を6月20日に竣工し、7月から本格稼働すると発表。延床面積は1,081㎡、投資額は約18億円。

三重県主要経済指標

	景気動向指数C I（先行） (2015年=100)			景気動向指数C I（一致） (2015年=100)			業況判断BSI (年度半期)			景況判断BSI (年度四半期)	鉱工業生産指数 (2015年=100)			鉱工業在庫指数 (2015年=100)		
			前月差			前月差		製造業	非製造業		*1 *2	前月比	*1 *2	前月比		
2019年	—	—	—	—	—	—					106.6	△ 4.1	90.9	3.2		
2020年	—	—	—	—	—	—					100.0	△ 6.2	101.4	11.6		
2021年	—	—	—	—	—	—					110.6	10.7	95.5	△ 5.9		
20年 8月	97.2	1.4		77.0	2.4					△ 23.4	102.7	8.8	99.7	2.4		
9月	98.6	1.4		76.6	△ 0.4	}	△ 49.2	△ 50.0	△ 45.1	}	101.7	△ 1.0	100.2	0.5		
10月	101.7	3.1		79.2	2.6						}	△ 6.4	101.5	△ 0.2	100.9	0.7
11月	99.4	△ 2.3		79.0	△ 0.2								101.9	0.4	106.9	5.9
12月	99.8	0.4		80.6	1.6								103.8	1.9	110.6	3.5
21年 1月	102.4	2.6		82.9	2.3								105.8	1.9	107.5	△ 2.8
2月	105.0	2.6		84.7	1.8	}	△ 25.0	106.4	0.6	99.5			△ 7.4			
3月	108.2	3.2		86.5	1.8			106.9	0.5	98.4	△ 1.1					
4月	107.7	△ 0.5		87.8	1.3			111.4	4.2	100.2	1.8					
5月	106.3	△ 1.4		87.6	△ 0.2			}	△ 19.7	107.9	△ 3.1	92.6	△ 7.6			
6月	104.8	△ 1.5		89.5	1.9					114.4	6.0	94.4	1.9			
7月	103.2	△ 1.6		91.0	1.5	110.8	△ 3.1			92.7	△ 1.8					
8月	104.5	1.3		91.0	0.0	}	△ 18.2			108.1	△ 2.4	93.0	0.3			
9月	100.3	△ 4.2		87.4	△ 3.6					104.4	△ 3.4	92.1	△ 1.0			
10月	103.1	2.8		89.9	2.5			110.7	6.0	92.3	0.2					
11月	105.7	2.6		94.6	4.7			}	0.8	119.2	7.7	92.0	△ 0.3			
12月	102.7	△ 3.0		93.9	△ 0.7					116.8	△ 2.0	91.1	△ 1.0			
22年 1月	102.8	0.1	r	94.3	0.4	114.6	△ 1.9			89.0	△ 2.3					
2月	102.6	△ 0.2		99.9	5.6	}	△ 23.0			134.3	17.2	93.1	4.6			
3月	109.8	7.2		100.7	0.8					131.6	△ 2.0	95.2	2.3			
4月	—	—		—	—			107.8	△ 18.1	92.5	△ 2.8					
5月	—	—		—	—			—	—	—	—					
資料出所	三重県戦略企画部統計課							株式会社百五総合研究所			津財務事務所	三重県戦略企画部統計課				

	輸 出 （億円）		輸 入 （億円）		貨物車販売				非居住用建築物 着工床面積		企業倒産 *4	
	*3	前年比	*3	前年比	普通＋小型（新車登録台数）		軽（新車販売台数）		（㎡）	前年比	件数 （件）	負債額 （百万円）
2019年	9,077	5.7	16,577	△ 7.6	6,061	8.9	8,594	△ 0.5	622,024	△ 32.8	68	12,137
2020年	7,723	△ 14.9	11,463	△ 30.9	5,162	△ 14.8	8,107	△ 5.7	773,702	24.4	66	14,125
2021年	9,094	17.8	16,061	40.1	5,406	4.7	8,064	△ 0.5	782,678	1.2	72	10,192
20年 8月	604	△ 32.4	865	△ 33.8	368	△ 32.0	560	△ 6.0	72,265	123.7	4	490
9月	671	△ 2.5	936	△ 29.7	554	△ 14.2	800	△ 4.5	87,698	65.6	4	128
10月	673	△ 11.0	907	△ 30.7	454	30.8	791	43.6	45,323	△ 10.6	7	471
11月	758	7.5	780	△ 42.1	479	21.6	881	17.9	47,117	△ 16.8	4	1,040
12月	762	5.4	976	△ 36.3	435	24.3	648	19.3	210,222	306.8	6	1,832
21年 1月	678	4.3	1,016	△ 27.2	341	△ 1.2	681	3.5	26,620	△ 49.1	6	665
2月	652	4.6	1,277	0.3	484	7.3	760	10.0	73,670	99.2	4	2,306
3月	738	△ 10.8	1,261	△ 2.8	664	2.5	949	10.7	45,805	45.5	5	688
4月	757	16.5	1,280	35.8	445	18.4	751	57.4	63,922	12.0	1	170
5月	609	39.5	1,107	75.8	366	31.7	683	67.8	51,547	92.6	6	2,173
6月	803	69.2	944	37.1	478	22.6	709	13.1	77,954	56.0	4	305
7月	734	23.7	1,036	34.0	482	25.5	753	6.1	74,719	32.3	10	705
8月	607	0.6	1,664	92.3	461	25.3	589	5.2	34,566	△ 52.2	7	582
9月	711	6.0	1,519	62.3	494	△ 10.8	498	△ 37.8	42,611	△ 51.4	5	221
10月	835	24.1	1,312	44.7	384	△ 15.4	442	△ 44.1	53,856	18.8	12	1,246
11月	926	22.2	1,696	117.4	422	△ 11.9	675	△ 23.4	48,426	2.8	5	239
12月	1,043	36.8	1,950	99.7	385	△ 11.5	574	△ 11.4	188,982	△ 10.1	7	892
22年 1月	836	23.2	1,628	60.3	411	20.5	688	1.0	53,536	101.1	2	860
2月	865	32.7	1,944	52.3	404	△ 16.5	838	10.3	62,322	△ 15.4	5	670
3月	940	27.4	1,738	37.8	609	△ 8.3	953	0.4	35,592	△ 22.3	7	538
4月	898	18.5	2,277	77.9	421	△ 5.4	737	△ 1.9	164,841	157.9	5	541
5月	939	54.2	2,143	93.5	375	2.5	531	△ 22.3	—	—	5	3,542
資料出所	四日市税関支署（四日市港、津港の合計）				三重県自動車販売協会		三重県軽自動車協会		国土交通省		株式会社東京商工リサーチ	

	常用雇用指数 *5				有効				新規求人 倍率	名目賃金指数 *5
	調査産業計 （2020年=100）		製造業 （2020年=100）		求人倍率 *1*2（倍）	求人数 *6（人）	前年比	求職者数 *6（人）	前年比	*1*2（倍） （2020年=100）
2019年	99.2	0.1	99.4	0.8	1.66	37,800	△ 3.5	22,807	△ 0.6	2.40
2020年	100.0	0.8	100.0	0.6	1.16	28,953	△ 23.4	24,984	9.5	1.87
2021年	100.7	0.7	96.7	△ 3.3	1.20	30,173	4.2	25,133	0.6	2.02
20年 8月	100.5	1.5	100.4	0.3	1.01	26,177	△ 27.9	26,253	16.5	1.75
9月	100.3	1.0	99.7	0.1	1.02	27,116	△ 25.4	26,856	18.6	1.87
10月	100.0	0.9	98.7	△ 0.3	1.03	28,108	△ 24.2	27,321	17.6	1.84
11月	100.1	0.7	99.1	△ 0.3	1.05	29,107	△ 21.3	26,083	15.3	1.93
12月	100.9	1.2	99.7	0.4	1.07	28,522	△ 20.7	24,498	13.6	1.95
21年 1月	100.3	0.4	96.4	△ 3.9	1.09	28,721	△ 16.6	24,254	9.6	1.89
2月	100.3	0.1	97.6	△ 2.9	1.10	29,300	△ 14.1	24,861	8.0	1.87
3月	100.1	1.2	97.2	△ 2.1	1.13	30,740	△ 7.3	26,396	9.7	2.01
4月	101.0	0.9	98.4	△ 3.2	1.13	28,975	△ 0.6	27,566	12.9	1.83
5月	101.3	2.2	98.3	△ 2.7	1.17	28,855	12.8	26,900	11.2	2.15
6月	101.1	1.1	97.4	△ 2.9	1.20	28,837	11.5	26,068	3.2	2.08
7月	101.3	1.3	96.3	△ 3.2	1.23	29,178	11.8	24,473	△ 4.8	1.95
8月	100.8	0.3	96.6	△ 3.8	1.25	30,019	14.7	24,351	△ 7.2	2.11
9月	100.5	0.2	96.1	△ 3.5	1.27	30,201	11.4	23,984	△ 10.7	2.12
10月	100.2	0.2	95.6	△ 3.1	1.27	31,469	12.0	24,780	△ 9.3	2.06
11月	100.2	0.1	95.4	△ 3.7	1.27	32,862	12.9	24,504	△ 6.1	2.14
12月	100.7	△ 0.2	95.2	△ 4.4	1.29	32,914	15.4	23,463	△ 4.2	2.22
22年 1月	100.0	△ 0.3	97.6	1.2	1.33	34,213	19.1	23,824	△ 1.8	2.22
2月	99.9	△ 0.4	97.5	△ 0.1	1.33	34,788	18.7	24,481	△ 1.5	2.28
3月	99.0	△ 1.1	97.4	0.2	1.35	35,883	16.7	25,740	△ 2.5	2.37
4月	—	—	—	—	1.41	34,436	18.8	26,329	△ 4.5	2.40
5月	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
資料出所	三重県戦略企画部統計課				三重労働局職業安定課					

*1：月別の数値は季節調整済値 *2：年数値については原指数、前年比 *3：2017年1月から、四日市港には四日市税関支署尾鷲出張所の通関分を含む。
*4：負債額1千万円以上 *5：事業所規模5人以上 *6：年数値は年間の月平均 *7：既存店とは当月及び前年同月とも調査対象となった事業所
*8：前年（度、同期、同月）比増減率はギャップを調整するリンク係数で処理した数値で計算している
*9：「家計調査」により津市において調査した世帯（単身世帯を除く）の1か月間の家計消費の状況（平均）。標本数が少ないため標本誤差が大きく、前年や全国の結果との比較の際には注意が必要。
*10：官公庁工事請負額の年数値は年度計

三重県主要経済指標

	所定外労働時間指数 *5				百貨店・スーパー販売額		乗用車販売				消費支出 *9	
	調査産業計		製造業		*7 *8 (百万円)	前年比 (既存店)	普通+小型(新車登録台数)		軽(新車販売台数)		(津市、二人以上の世帯のうち 勤労者世帯)	
	(2020年=100)	前年比 *11	(2020年=100)	前年比 *11			(台)	前年比	(台)	前年比	(円)	前年比
2019年	115.9	△ 1.7	134.3	△ 2.5	259,401	△ 2.2	51,181	△ 4.0	32,393	△ 0.3	350,081	13.9
2020年	100.0	△ 13.6	100.0	△ 25.5	303,980	2.3	44,665	△ 12.7	29,265	△ 9.7	306,464	△ 12.5
2021年	108.6	8.6	119.9	19.8	—	△ 0.7	45,510	1.9	28,713	△ 1.9	322,726	5.3
20年 8月	90.6	△ 16.8	80.1	△ 35.7	27,367	3.8	2,872	△ 21.6	2,198	△ 12.8	265,545	△ 29.6
9月	98.4	△ 15.7	92.9	△ 30.1	24,962	△ 6.3	4,414	△ 20.4	3,049	△ 9.7	315,546	△ 24.9
10月	104.2	△ 11.5	105.0	△ 15.2	25,363	6.1	4,162	39.1	2,606	36.6	339,490	18.3
11月	112.9	△ 2.5	113.4	△ 8.5	25,708	3.9	4,199	19.3	2,509	5.5	256,531	△ 37.4
12月	111.0	△ 2.5	117.1	△ 4.3	30,469	3.6	3,841	16.5	2,340	25.7	271,620	△ 21.7
21年 1月	99.3	△ 7.3	109.6	△ 4.6	26,542	2.2	4,044	16.2	2,650	9.9	254,835	△ 38.3
2月	106.2	△ 7.5	124.7	0.0	23,804	△ 1.0	4,598	10.1	3,136	8.3	326,087	△ 15.6
3月	111.0	0.0	124.7	△ 3.5	24,498	△ 1.3	6,278	11.4	3,993	9.5	507,603	66.3
4月	109.9	13.9	117.8	18.1	24,378	2.3	3,383	28.2	2,456	37.4	326,312	5.8
5月	100.3	26.8	108.0	50.4	25,579	△ 0.5	3,104	44.8	2,104	88.4	289,358	14.0
6月	105.1	23.9	117.1	63.1	25,403	△ 1.6	3,768	10.8	2,183	1.7	383,244	38.0
7月	111.9	24.8	125.5	58.1	25,579	0.2	3,858	4.2	2,227	△ 12.9	283,602	△ 0.0
8月	107.1	18.2	114.0	42.3	25,980	△ 4.1	3,347	16.5	2,026	△ 7.8	296,866	11.8
9月	105.1	6.8	111.7	20.3	24,774	0.2	3,114	△ 29.5	1,837	△ 39.8	245,170	△ 22.3
10月	109.0	4.6	114.0	8.6	25,005	△ 0.4	2,858	△ 31.3	1,781	△ 31.7	281,258	△ 17.2
11月	117.7	4.3	133.7	17.9	25,183	△ 1.4	3,497	△ 16.7	2,265	△ 9.7	352,410	37.4
12月	120.6	8.7	137.4	17.3	29,800	△ 1.6	3,661	△ 4.7	2,055	△ 12.2	325,966	20.0
22年 1月	111.5	12.3	126.5	15.4	26,490	0.5	3,486	△ 13.8	2,256	△ 14.9	312,257	22.5
2月	114.4	7.7	134.1	7.5	23,796	1.0	3,727	△ 18.9	2,657	△ 15.3	285,631	△ 12.4
3月	121.2	9.2	135.6	8.7	24,895	1.7	5,488	△ 12.6	3,459	△ 13.4	348,408	△ 31.4
4月	—	—	—	—	24,565	0.8	2,936	△ 13.2	2,171	△ 11.6	344,361	5.5
5月	—	—	—	—	—	—	2,660	△ 14.3	1,640	△ 22.1	—	—
資料出所	三重県戦略企画部統計課				経済産業省		三重県自動車販売協会		三重県軽自動車協会		総務省統計局	

	新設住宅着工戸数		公共工事請負金額		消費者物価指数			
	(戸)		(億円)		(津市・生鮮食品を除く総合)		(津市・生鮮食品及び エネルギーを除く総合)	
	前年比		*10	前年度比	(2020年=100)	前年比	(2020年=100)	前年比
2019年	10,162	△ 4.3	1,776	△ 19.1	100.2	0.4	99.9	0.4
2020年	9,558	△ 5.9	1,777	0.1	100.0	△ 0.2	100.0	0.1
2021年	10,203	6.7	1,815	2.2	99.9	△ 0.1	99.6	△ 0.4
20年 8月	618	△ 17.3	160	15.4	99.9	△ 0.4	99.9	△ 0.2
9月	818	△ 20.7	228	7.3	99.7	△ 0.1	99.7	0.1
10月	1,210	49.9	161	△ 14.7	99.6	△ 0.7	99.8	△ 0.3
11月	756	△ 19.2	103	12.2	99.7	△ 1.0	100.0	△ 0.4
12月	798	△ 11.3	65	△ 20.9	99.7	△ 1.0	100.0	△ 0.3
21年 1月	815	14.6	55	△ 32.3	100.2	△ 0.3	100.6	0.6
2月	757	△ 16.3	100	71.4	100.1	△ 0.2	100.4	0.5
3月	817	△ 0.8	183	5.6	100.4	0.0	100.5	0.3
4月	923	33.2	224	19.3	99.6	△ 0.7	99.5	△ 0.8
5月	743	11.1	158	26.1	99.9	△ 0.1	99.7	△ 0.4
6月	838	16.7	202	4.1	99.9	0.0	99.6	△ 0.3
7月	883	5.2	231	7.4	100.1	0.0	99.7	△ 0.5
8月	925	49.7	141	△ 11.5	100.0	0.1	99.6	△ 0.2
9月	910	11.2	219	△ 3.9	99.8	0.0	99.3	△ 0.4
10月	903	△ 25.4	108	△ 33.1	99.6	△ 0.1	98.9	△ 0.9
11月	919	21.6	70	△ 32.0	99.8	0.1	98.9	△ 1.1
12月	770	△ 3.5	73	12.0	99.8	0.1	98.9	△ 1.2
22年 1月	669	△ 17.9	51	△ 6.9	99.7	△ 0.4	98.7	△ 1.9
2月	640	△ 15.5	105	6.0	100.4	0.3	99.1	△ 1.3
3月	954	16.8	232	26.8	100.9	0.5	99.3	△ 1.2
4月	824	△ 10.7	218	△ 2.6	101.6	2.0	100.1	0.5
5月	—	—	130	△ 18.1	101.6	1.7	100.0	0.4
資料出所	国土交通省		東日本建設業保証機構		総務省統計局			